

中医臨床

第48号 (第13巻第1号) 1992年3月20日発行

■現代の名医・路志正教授

- | | | |
|----------|------------|---|
| [インタビュー] | 中医の家系に生まれて | 2 |
| [論文] | 用薬について | 6 |

- | | | | |
|------------|-------------------|-------|----|
| ■原書紹介 | 『中医理論弁』を読む | 村田 恭介 | 26 |
| ■『中医理論弁』より | 「肝は下焦には属さず、中焦に属す」 | 瞿 岳 雲 | 27 |
| ■有名中医の論文 | 「病機十九条」について | 徐 榮 齋 | 34 |

臨床講座 眼科疾患の治療

- | | | |
|------------------------|-------|----|
| 漢方●眼精疲労の治療 (漢方エキス剤の運用) | 菅沼 栄 | 12 |
| 針灸●結膜炎の針灸弁証論治 | 何 金 森 | 21 |

【連載】

- | | | | |
|------------|--------------------|-------|----|
| 温病学シリーズ(6) | ◆温病学と重篤な高熱・昏迷証(1) | 梁 平 | 44 |
| 方剤(10) | ◆中医処方学入門 (各論8：理血法) | 平馬 直樹 | 48 |
| 用語シリーズ(8) | ◆「腎」病の治療原則 | 鄔 繼 紅 | 54 |

- | | | |
|----------------------------------|-----------|----|
| ■「証」とは何か——「病名・証候の規範化」 | 王 玉 英 | 93 |
| ■中医治療の智慧——「培土生金」法 (補脾益肺) | 胡 義保・王 健民 | 97 |
| ■この用語はどう区別しますか——「養陰」「育陰」「滋陰」「補陰」 | 劉 桂 平 | 91 |

Clinical Journal of Traditional Chinese Medicine

編集顧問=矢数 道明

■石学敏教授針灸特別講演

速効性をもつ配穴マニュアル(2)

60

- ◇リウマチ性疾患の痛み ◇肩関節痛 ◇膝関節痛 ◇肘関節痛
◇変形性リウマチ性疾患の痛み ◇高血圧症 ◇更年期障害 ◇生理痛

■インタビュー／孫外主助教授に聞く

治療効果をあげる4つのポイント

65

■講演

中医針灸臨床の実際(7)——潰瘍性大腸炎・腹痛

孫 外主・韓 景献 (整理) 渡辺 明春 68

中医針灸学・臨床篇7 [癱閉] 兵頭 明 78

① 痛経の針灸治療 植地 博子 74

要穴解説②／原絡穴 趙 吉 平 84

② 『内経』「多針刺法」の臨床応用 胡 金 生 88

針灸よもやま話 浅川 要 89

■医古文の読み方〔連載17〕『三因方』 石田 秀実 100

■「黄連」による頑固性心不全(心律失常)の治療と研究 李 愉栄・李 志明 92

■コラム ◇中医急性症学の発展と治療 ◇中医学における脈診の臨床的意義 104

●ニュース 108 ●投稿規定 92 ●編集後記 112

◇連載の「弁証トレーニング」は、単行本として出版することを検討しており、ひとまず連載を中止いたします。形を変えて改めて連載することも考慮中です。

◇菅沼伸先生の「中医教養シリーズ」は、都合により本号のみ休ませていただきます。